

坂出市土地開発公社について

質問 田中元市議に
関する鉄道高架代替
用地問題は、市長が
初当選したときに起
きた問題であるが、
いまだに土地開発公
社には借入金として
債務が残っており、
現在に至るまで何の
解決もできていな
い。

市長は、自らの責
任で、どのように解
決しようとしている
のか。

また、行政の責任について
は、この問題は最高裁判所ま
で上告されたが市長側の全面
勝訴となり、責任は問われな
いとの決定が下されたとのこ
とで、何の答弁もされていな
い。その訴訟の原告及び判決
文を公表すべきではないか。

答弁：市長

現在、残っている当該用地
についてですが、これは、も
ともと公共事業の代替用地と

して買ったものですので、坂
出市全体の財政運営の中で総
合的に勘案しながら、公共事
業の代替用地等、有効な利用
のための方策を検討していき
たいと考えています。

また、鉄道高架事業代替用
地問題に関する裁判の内容等
の公表については、必要
の判決文等については、必要
であれば、裁判所において、
どなたでも閲覧可能となつて
おります。

質問 道路整備をするときに
は、交通量と費用対効果の調
査は絶対に必要である。
これまで整備をした市内
の道路の投資効果について、
市はどのように考えているの
か。

答弁：都市建設部長

近年、本市においては、県
の事業として国道438号並
びに富士見町線が整備され、
市の事業としては、市道西港
線と市役所前の福江東浜線が
完成または完成間近となつて

います。

また、四国地方整備局が整
備を進めている国道11号高松
丸亀バイパス西庄オフランプ
の完成に合わせ、市道八十場
駅線と市道八十場別宮線も完
成間近となっております。

これら道路の投資効果につ
いては、都市の基盤となる施
設であることから、周辺の土
地利用のみならず、市民生活
の向上や社会経済活動にとつ
て必要不可欠なものであり、
投資効果は計り知れないもの
があると考えています。

個人質問

地元中小企業の活性化対策について

質問 坂出市商業開発協同組
合が、3月20日にスタンプ事
業、「通賢スタンプ」を立ち
上げる。この事業に対して、
市としては、どのような支援
が考えられるか。

また、国は、中小企業対策
として多大な財政支援を考
えているが、本市の財政支援、
景気対策、さらに、現在、実
施している活性化対策につ
いても伺う。

答弁：環境経済部長

現在、坂出市商業開発協同
組合のコミュニティスタンプ
事業部において、3月20日

目途にスタンプ事業の準備を
進めている状況です。

事業目的としては、地域商
業・事業所と地域住民のかか
わりを高めるため、市民が市
内で買い物をし、郊外の大型
店・量販店への流出を最小限
に食い止め、地域商業・事業
所の活性化を図るものです。

事業内容は、市内全域で加
盟店を募り、加盟店で100
円の買い物につきスタンプを
1枚発行し、これが1冊
350枚たまると500円の
価値が生まれ、商品と交換ま
たは500円の値引き、ある
いは取引銀行へ持参して

500円の預金として活用で
きるものと聞いています。

本市としては、スタンプ事
業の動向を見守る中で、市広
報を利用しての周知方法など
ソフト面での支援策につ
いて、研究していきたいと考
えています。

また、本市の財政支援・景
気対策として現在実施してい
る活性化対策についてです
が、雇用・経済情勢の悪化を
踏まえ、現行の融資制度を活
用する中で、関係機関との協
調と連携を密にし、地元中小
企業の育成・振興を図ってい
きます。

道路整備について

坂出市観光協会問題への 対応について

質問 坂出市観光協会の問題
に関し、今回の処分について
は、多くの市民から納得がい
かないという声がある。
市長は、今回の自身の処分
について、どのように考えて
いるのか。

答弁：市長

自分に対する評価というの
は、良い方にも悪い方にも非
常に難しいものがあります。
懲戒処分をする際に抛り所と

している坂出市職員懲戒審査
委員会は、副市長までしか判
断ができません。今までは、そ
れとだいたい同等の判断をし
ていますので、それに従つ
て、私も今回、決めたもので
あります。

私の場合は、それ以外に
は、市民の皆様の判断を受け
る以外にありません。また、
例えば、給料を20%や30%、
さらには、50%や100%カット
したからといって、それで事